

山梨県立武田の杜保健休養林の主な対話事項・課題等について

県では、令和7年6月に県ホームページで公表した『武田の杜価値向上構想（以下、構想という）』に基づき、構想の具体化に向けた取り組みを進めているところです。

この構想の実現に向け、下記の主な対話事項及び施設固有の課題を踏まえ、対応策等に関するアイデアがございましたら、積極的な御意見、御提案をお願いします。

【主な対話事項】

1. 民間事業者から見た施設の課題・魅力

（1）施設及び設備の課題・魅力

- ・主な既存施設（公園面積：約2,500ha）

- ①健康の森（195ha）：サービスセンター、森林学習展示館、展望休憩室、キャンプ場ログキャビン3棟、癒しの小径10.9km
- ②樹木見本園（6ha）：休憩舎
- ③幹線遊歩道（23.6km）：展望休憩舎4棟
- ④鳥獣センター（1ha）：管理棟、展示館

（2）ソフト事業の課題・魅力 等

- ・森林環境教育プログラム（自然体験教室、生き物観察会、木工教室）
- ・森林セラピー
- ・主催イベント（夜景鑑賞会、野生鳥獣写真コンクール）
- ・キャンプ体験、マウンテンバイク教室、トレイルラン教室

2. 民間ノウハウを活用した県民サービス向上に関する提案

（1）イベント等の事業展開に関する提案

- ・施設の特性を活かした企画
- ・より幅広い年代層を対象とする企画
- ・リピーターの確保につながる企画
- ・新たなニーズを取り込む等の賑わいを生み出し、県民に注目される企画
- ・周辺施設との連携 等

（2）施設整備に関する提案

- ・新たな施設等の設置
- ・既存の施設等の改修 等

（3）事業方式に関する提案

- ・施設への投資回収期間を見込んだ指定期間の延長
- ・PFI事業など官民連携による施設整備及び管理運営の可能性
- ・収益施設の設置による施設内への還元 等

- (4) 構想に基づき新規施設が設置された場合の管理運営について
 - ・ 管理運営における課題 等
- (5) 自主事業の提案
 - ・ 施設目的に沿った、自己責任・自己負担による施設内事業の企画 等
- 3. 効果的・効率的な運営・維持管理に関する提案
 - ・ 経費縮減、収入確保のための効果的な取り組み 等
- 4. 参入意欲の確認
 - ・ 応募検討状況 等

【課題】

- ・ 構想の具体化に向けた今後の取り組み
- ・ 効果的な情報発信
- ・ 利用者満足度およびアンケート回収率の向上
- ・ ヒル対策 等